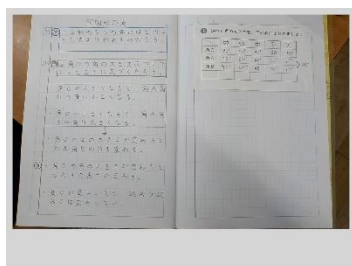


2学期が始まりました。久しぶりに子どもたちが学校に集まり、賑やかになったのですが、密集を避けるため始業式はオンラインにより実施しました。緊急事態宣言期間中は、午前中4時間授業・給食後下校という特別日課となります。1学期に引き続き、健康観察を徹底しながら、手洗い、換気、ソーシャルディスタンスの保持に務め、清掃時間には机や椅子などの消毒も行うなど、感染防止対策を取っています。

2日からは各教科の授業が行われています。本校では基礎学力の定着と向上を目指して授業改善に取り組んでいます。今年度は「一人ひとりが生き生きと学ぶ算数科」を研究テーマとして、“自分の考えを持ち、表現できる児童の育成”に焦点を当てて実践を重ねています。5年生の算数の授業（単元名：『図形の角を調べよう』）の板書と児童のノートの一部を紹介します。



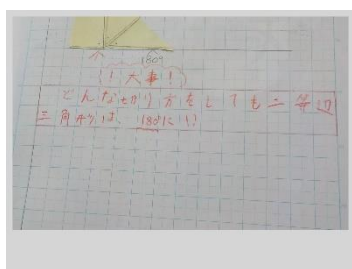
三角形の角の大きさについて気づくことを自由に発表させながら、本時の学習問題に迫ります。



授業者の問いに対する自分の考えをノートにまとめます。



円の中に描かれた三角形の形に違いがあっても3つの角の合計は 180° であることを、一人ひとりの気づきを発表し合うことによって確認します。



今日の授業で大切だと思うことを自分の言葉でまとめた児童のノート。